

有機エレクトロニクスの未来は明るいのか？

有機エレ材研 (JOEM)

《開催趣旨》 有機エレクトロニクスの特長を活かした照明や太陽電池などへの応用展開が急ピッチで進められているものの、これまでの有機エレクトロニクスの展開戦略については必ずしも想定されたシナリオ通りには進展していない。その一方で、ヘルスケア・医療分野における産業応用への取り組みや高性能デバイスの実現に向けた新たなメカニズムに基づく新材料創製など、有機エレクトロニクスへの期待も引き続き大きい。

本ワークショップでは、研究者、調査会社、経営層などの多様な人材が一堂に会し、有機エレクトロニクスの現状を総括するとともに、新たな展開に向けた具体的な取り組みと現在までの到達点を共有し、有機エレクトロニクスの今後の展開方向を探ることを目的に開催する。この目的を達成に向け、本ワークショップを多様で自由な意見交換・議論の場とするため、出席者の負担軽減に向けて参加費を最大限抑えるとともに土曜日の開催とした。

また、交流会はいわゆる懇親会的な位置づけでは無く、プロジェクターの利用も可能とし、様々な視点での議論を自由な雰囲気で行うものとする。

学生や若手を含む企業・大学からの研究者や企画・開発担当者など、広く多様な人材の参加を期待する。

《日程》 2015年7月11日(土) 14:00 ~ 21:00

《場所》 東京理科大学 PORTA 神楽坂 第3会議室

http://www.tus.ac.jp/tlo/new/pdf/event_20121030_map.pdf

《プログラム》

- (1) 14:00~14:05 Opening Remarks ATR 鈴木 博之
- (2) 14:05~15:00 「有機エレクトロニクスを取り巻く現状認識」
野村総合研究所 藤浪 啓
- (3) 15:00~15:45 「有機エレクトロニクスの新たな展開～生体情報計測応用～」
東京大学 染谷 隆夫
- 休憩 10分
- (4) 15:55~16:40 「有機エレクトロニクスの新たな展開
～発光材料のイノベーション～」
九州大学 安達 千波矢
- (5) 16:40~17:00 「有機エレクトロニクスを取り巻く最近の状況」
参加者からのプレゼン等
- (6) 17:00～ 自由討論・交流会・各種プレゼン等

【組織委員会】

- 委員長：鈴木 博之 (株)国際電気通信基礎技術研究所
Hiroyuki.Suzuki@atr.jp
- 委員：谷口 彬雄 信州大学
tany@shinshu-u.ac.jp
- 委員：藤浪 啓 (株)野村総合研究所
k-fujinami@nri.co.jp
- 委員：小川 周一郎 旭化成(株)
ogawa.sj@om.asahi-kasei.co.jp
- 委員：東口 達 NEC(株)
s-toguchi@cw.jp.nec.com
- 委員：中村 隆一 凸版印刷(株)
ryuichi.nakamura@toppan.co.jp

《定員》30名 但し、参加申込者が多い場合には抽選等によりご希望に添えない場合もございます。
ご了承ください。

《参加費》3,000円 (参加者は交流会無料)
※費用は税込みとなっております。

申込みは下記の要項により **6月26日(金)まで** にお願いたします。

《申込先》

- (1) Web site : <http://www.organic-electronics.or.jp> 経由『参加登録画面』より
- (2) 郵送：〒386-8567 長野県上田市常田 3-15-1 信州大学繊維学部内
有機エレ材研 事務局 北村深雪

《問合せ先》

- (1) E-mail : info-joem@organic-electronics.or.jp
- (2) TEL/FAX : 0268-21-5413

(申込書は必要に応じコピーしてご利用下さい)

***** 切り取り線 *****

JOEM Workshop '15

参 加 申 込 書

2015年 月 日

参加者氏名			
所属			
住所	〒		
電話番号		E-mail	
請求書宛先	*上記住所と異なる場合はご記入ください。		
(その他連絡事項)			

本申込書の到着後、専用請求振込み用紙、詳細案内などが送付されます。